

Q Web アップデートができない

A1 管理者権限のアカウントでログインしてください

A2 ユーザーアカウント制御で[許可]を選択してください

A3 プロキシサーバーを設定してください

A4 セキュリティソフトで通信を許可に設定してください

A5 URL フィルタリングで指定 URL を許可してください

▼A1 管理者権限のアカウントでログインしてください

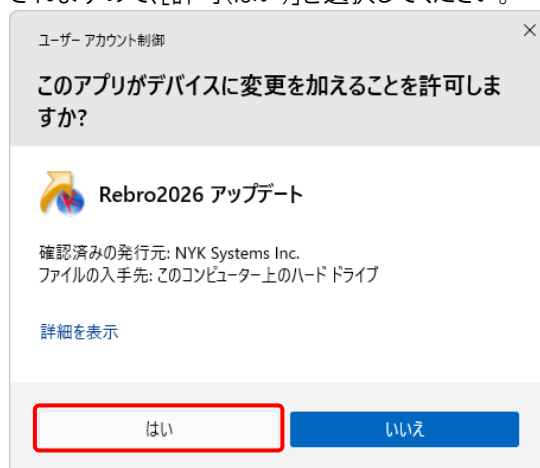
レブロは、管理者権限がないとアップデートすることができません。

管理者権限以外のアカウントでも Web アップデートのダイアログが起動し、画面を進めることはできますがアップデートはできません。

管理者権限はコントロールパネルの「ユーザーアカウント」で「Administrator」と表示されます。

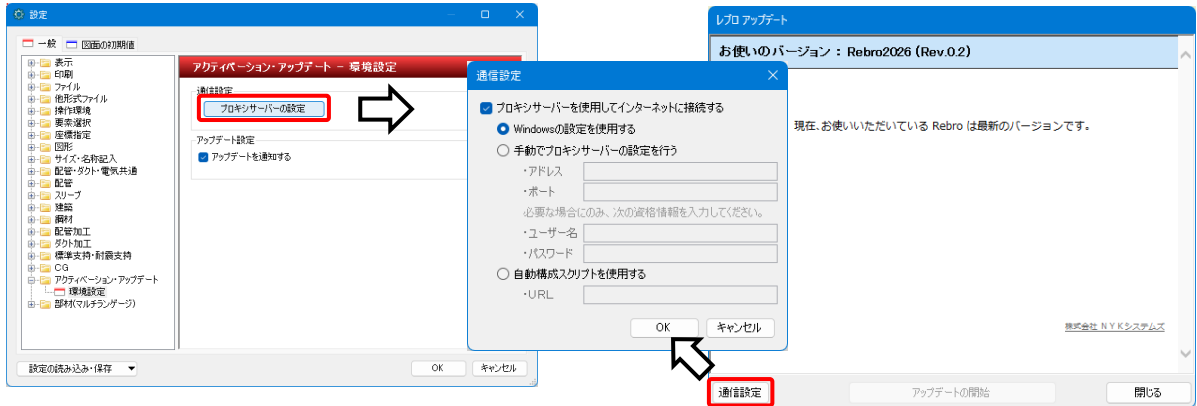
▼A2 ユーザーアカウント制御で[許可]を選択してください

ユーザーアカウント制御が有効になっている場合、Web アップデート時に確認ダイアログ(RebroUpdate.exe)が表示されますので、[許可(はい)]を選択してください。



▼A3 プロキシサーバーを設定してください

プロキシサーバーを導入されている場合、プロキシサーバーのアドレスをレプロに設定する必要があります。
[設定]-[一般]タブ-[アクティベーション・アップデート]-[通信設定]、またはアップデートダイアログ左下の[通信設定]でお使いのプロキシサーバーのアドレス、ポートを設定してください。



▼A4 セキュリティソフトで通信を許可に設定してください

お使いのセキュリティソフトにより設定方法は異なりますが、以下のプログラムの通信を許可することで、レプロのすべての機能を正しく使うことができます。

- ・「レプロライセンス管理」プログラム
LicenseManager.exe、LicenseManagerMain.exe
- ・「レプロRebro2026」プログラム
Rebro.exe(統合版)、Rebro-E.exe(電気版)
- ・「レプロRebroUp」プログラム
RebroUp.exe
- ・「ルミナスプランナー」プログラム
LPBatch.exe

各セキュリティソフトについては、「[導入の手引き](#)」をご覧ください。

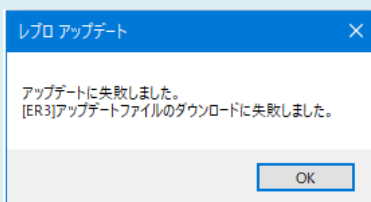
▼A5 URL フィルタリングで指定 URL を許可してください

インターネットの通信に URL フィルタリングが設定されている場合、許可した URL 以外への通信は遮断されます。ソフトウェアライセンスの取得、返却、アクティベーション、Web アップデート、ログの送信は下記に記す当社サーバーへの通信が必要ですので、解除してください。

- https://license.rebro.jp
- https://main.rebro.jp
- https://rebro.jp
- https://mgr.rebro.jp
- ※いずれも SSL 通信(443 ポート)

●補足説明

上記の内容を満たしても、通信環境によってはアップデートが終了しない場合やエラーが表示される場合があります。



購入者専用ページの「[インストーラー](#)」から「差分インストーラー」をダウンロードし、更新する PC で実行してください。
※購入者専用ページのパスワードは FAQ「[購入者専用ページのパスワードが分からない](#)」で確認してください。